**【TM2000シリーズ機能一覧】**

|  |  |
| --- | --- |
| 機能 | TM2000/TM2000s |
| 監視機器台数 | 最大　1,000台　(MIB監視 + ping監視） |
| 液晶ディスプレイ | TM2000： 液晶ディスプレイありTM2000s： 液晶ディスプレイなし（TM Viewerからバーチャルデスクトップによる表示あり） |
| MIB監視 | 監視台数 | 最大　1,000台 |
| 表示MIB数 | 最大　10,000 MIB |
| 表示方法 | 10進表示、16進表示 |
| 生データ、前回との差分、移動平均、演算結果 |
| 閾値設定 | 閾値を越えた場合　軽度障害となる |
| Ping監視 | 監視台数 | 最大　1,000台 |
| 表示方法 | 指定したIPアドレスまでの往復遅延時間（m秒）指定したURLまでの往復遅延時間（m秒） |
| 状態監視 | 正常（デイスプレイ：白） | 正常状態 |
| 軽度障害（デイスプレイ：黄） | システムが定める軽度障害表示 |
| 重度障害（デイスプレイ：赤） | システムが定める重度障害表示 |
| 監視周期 | 最小 1秒 |
| イベントログの表示 | イベント情報をタイムスタンプを付けて表示・蓄積 |
| 警報メール通知 | 軽度障害／重度障害の内容をメールで通知 |
| 警報灯 | 警報灯を接続で、ランプ点灯、警報音出力 |
| HOP数調査 | 対象となる機器に対してHOP数を調査 |
| 時刻同期 | NTPによる時刻同期 |
| TM Viewer（GUI） | 機器状態表示 | 機器ごとに正常、軽度障害、重度障害を表示 |
| アラーム・イベント情報 | イベント情報、軽度障害、重度障害情報の表示 |
| グラフ表示 | グラフ表示と合わせてMin.Max.Ave.Crrent値を表示 |
| Log保存 | CSVファイルによる各種Log保存機能 |
| Config設定 | 過去のConfigを保存し、再設定可能 |

**【TM2000シリーズ仕様一覧】**

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 仕様 |
| CPU | Intel Apollo Lake E3930, 1.3 GHz, up to 1.8 GHz |
| メモリ | RAM 4GB、 SSD 128GB |
| OS | Linux（Ubuntu） |
| 液晶表示 | 8.4型TFT-LCD液晶タッチパネル　※TM2000sは液晶表示なし |
| インタフェース | RJ45 GbEx2/USB3.0x2/HDMI/DP/COM |
| 電源 | 100V-240V、50/60Hz |
| 消費電力 | 25W |
| 実装 | 高さ3.5cm／幅23.0cm／奥行20.0cm |
| 重量 | 1.6Kg |
| 環境仕様 | 動作温度0～45°C |
| 動作湿度25～85%　(結露なきこと) |
| 保存温度-10～70°C |